

【熊本県玉名市】メタバースeスポーツを起点にした 「稼ぐ観光DX」の実践に200人超が来場

eスポーツを「遊び」から「将来の選択」へ。
熊本県玉名市で体験型メタバースイベントを開催

- ▼モンドリアンは、街のオリジナルマップをFortnite上に再現するだけでなく、そのマップをどのように活用し、次の価値へつなげていくかまでを見据えた取り組みを行っています。
- ▼本取り組みでは、eスポーツを単なる「遊び」や「競技」にとどめるのではなく、「学び」や「将来の選択肢」へと広げる体験型イベントとして展開しました。
- ▼街のオリジナルマップ制作をゴールとせず、そのマップを起点に、活用や体験設計までを一貫して手がけながら、継続的な価値創出を見据えた施策を展開しています。

株式会社モンドリアン(本社:東京都中央区、代表取締役:角田拓志、以下「当社」)は、熊本県玉名市で、eスポーツを「教育」と「地方創生」の切り口で再定義したメタバース体験型イベントを企画・運営しました。国土交通省「Project PLATEAU」を活用し、玉名市の観光資源をFortnite上に再現したマップを舞台に、eスポーツ大会、プロによる本格コーチング、およびゲーム業界の仕事を学ぶ職業体験プログラムを実施しました。来場者は200名を超え、参加した子供たちの「将来の職業観」を育む新たな地方創生の形を提示しました。

イベントはオンライン(Youtube配信大会)とオフライン(玉名市民会館)の2会場で実施。

オンライン会場では、eスポーツ大会の模様をYouTubeで配信。現地に足を運べない参加者や県外の視聴者にもイベントの熱量や玉名市の取り組みを届けることで、広域的な情報発信を実現しました。

オフライン会場では、玉名市オリジナルマップを舞台にしたeスポーツ大会に加え、プロプレイヤーによる本格的なコーチング企画や、ゲーム業界の仕事を学ぶ職業体験プログラムを実施しました。



■ プロプレイヤーの直接指導「e-Spa TAMANA塾」が満員。200名超の親子が来場

プロプレイヤーによる本格的なコーチング企画「e-Spa TAMANA塾」は、募集開始後すぐに満員となるなど、地域住民の非常に高い関心を集めました。当日は、プロと直接交流できる貴重な機会に子供たちが熱中しただけでなく、一人ひとりのレベルに合わせた丁寧な指導に対し、同伴した保護者からも「ゲームが学びの場になることを実感した」と高い評価をいただきました。

■ 「ゲームプランナー」の思考を学ぶ職業体験。eスポーツを「仕事」として捉える機会を創出

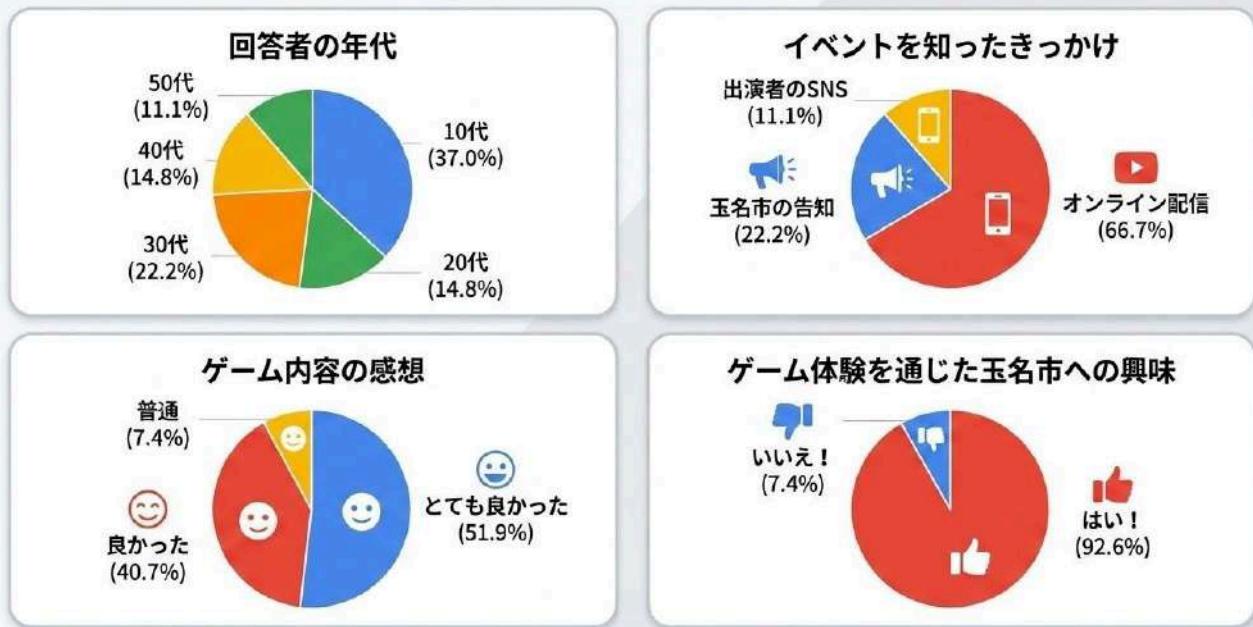
イベント内では、ゲームをプレイする側から「創る側」の視点を持つための職業体験プログラムを実施しました。ゲーム制作における企画立案や設計の考え方を学ぶワークショップでは、参加した小中学生から「ゲームの見方が変わった」「将来の仕事として考えるきっかけになった」という声が相次ぎました。



■ オフラインイベント参加者の声

当日実施したアンケートでは、eスポーツ大会や職業体験、プロプレイヤーによるコーチング企画に対して、多くの好意的な声が寄せられました。

2026 e-Spa TAMANAアンケート



有効回答数：28件

「マンツーマンで丁寧に教えていただき、とても満足しています。」

「ゲームを仕事として考えるきっかけになりました。」

(e-Spa職業体験)

「プロ選手と1対1でプレイできたことは一生の思い出になりました。」

(e-Spa TAMANA塾)

アンケート結果から、eスポーツが単なる娯楽にとどまらず、子どもたちの自己肯定感や挑戦意欲を高め、将来の選択肢を広げる学びの機会として機能していることがうかがえます。

プロプレイヤーとの直接的な交流や職業体験を通じて、参加者本人だけでなく保護者からも高い評価が寄せられた点は、eスポーツを活用した取り組みが教育や人材育成の分野においても有効であることを示しています。



■ 実施背景:eスポーツで終わらせない、持続的な「関係人口」の創出へ

当社は2025年12月、玉名市の観光資源である元湯通りや奥之院などをFortnite上で再現したマップ『GOSHUIN RUMBLE -tamana-』を公開しました。今回のイベントは、マップを「制作して終わり」にするのではなく、実際に遊ばれる「体験の場」を設計し、さらにオンライン配信によって広域的な認知を拡張することを目的に実施しました。モンドリアンは、こうした取り組みを一過性のイベントで終わらせるのではなく、観光PR、人材育成、そして将来的な関係人口の創出へとつなげる「創る・使う・続ける・繋げる」観光DXモデルを、今後も全国の自治体とともに推進してまいります。

■ イベント概要

【オンライン開催】

実施内容

- ・eスポーツ大会 e-Spa 玉名 - ONLINE CUP - のYouTube配信

日程:2026年1月24日

配信場所: YouTube <https://www.youtube.com/watch?v=RxXnNEWy0Oo>



【オフライン開催】

実施内容

- ・eスポーツ大会
- ・e-Spa TAMANA塾: プロプレイヤーによる本格コーチング
- ・e-Spa職業体験: ゲームプランナー編

日程:2026年1月31日

会場:玉名市民会館 会議棟

主催／運営

主催:玉名市

運営事務局:熊本日日新聞社 新規ビジネス推進部

イベントURL: <https://www.city.tamana.lg.jp/q/aview/415/29472.html>

■ ゲーム概要

ゲームタイトル: GOSHUIN RUMBLE -tamana-

プレイ方法: Fortnite内の「島のコード」で以下を入力

マップコード: 0325-3726-4661 ※プレイ無料

ゲームトレーラー: <https://youtu.be/msiCkRJoSxQ>



本作は、玉名市の文化や歴史をこれまでにない形で表現し、より多くの人に届けたいという想いから始まりました。蓮華院誕生寺 奥之院の協力のもと、住職に御朱印を揮毫していただき、さらに読経音声の提供も受けることで、地域資源を活かした「体験としての玉名」をゲーム内に再現しています。



※報道をご覧になった自治体・企業のご担当者さま

【自治体・観光協会の皆様へ：再現可能な「賑わい」を】「メタバースを作ったが、誰も来ない」という悩みはもう終わりです。本イベントは、既存の集客装置（商業施設）と世界的ゲームプラットフォーム（Fortnite）、そして地域通貨を組み合わせることで、確実に人を動かすモデルです。「うちの自治体でもやってみたい」「若者を呼び込みたい」というご要望に、企画からリアルイベント運営までワンストップでお応えします。

本件に関するお問合せはこちら：<https://mondrian.gg/contact/>

株式会社モンドリアンについて

株式会社モンドリアンは、マインクラフト、Fortnite、Robloxなどの巨大プラットフォームを活用し、法人・個人向けにゲーム・メタバースプロダクトを提供する新しいタイプのゲーム会社です。作って終わりではなく「創る・使う・続ける・繋げる」を軸に、新規事業開発や教育、地方創生、マーケティングなど幅広い分野で戦略的なソリューションを展開。現場主義のアプローチで、ユーザー、クリエイター、企業・行政・学校・メディアなど多様なステークホルダーを巻き込み、メタバースの可能性を最大化します。持続可能なエコノミー形成とクリエイター支援を推進し、メタバースのマスアダプションを切り拓きます。

株式会社モンドリアン WebサイトURL：<https://mondrian.gg/>

*モンドリアンが独自に制作するゲームや主催するイベントは、Epic Games、Mojang、Robloxなどのゲームプラットフォーム提供企業からのスポンサー提供、支援、運営を受けておりません。

*Mondrian's independently developed games and hosted events are not sponsored, supported, or operated by game platform providers such as Epic Games, Mojang, or Roblox.

<会社概要>

商号：株式会社モンドリアン

本社所在地：〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 11階

代表取締役：角田 拓志

設立：2023年1月16日

資本金：5,000,000円

※株式会社モンドリアンは、株式会社オープンハウスグループ（東証プライム：3288）の一員です

<SNS 公式アカウント>

X「モンドリアン MONDRIAN」	https://twitter.com/mondriangg
YouTube「Mondrian」	https://www.youtube.com/@mondriangg
ZEPETO「株式会社モンドリアン」	https://web.zepeto.me/share/user/profile/mondriangg
Roblox「MONDRIAN.gg」	https://www.Roblox.com/groups/17119538/MONDRIAN-gg
Fortnite「MONDRIAN」	https://www.fortnite.com/@mondrian

本件に関するメディアの皆様のお問い合わせ先
(株)オープンハウスグループ 広報 和泉
pr@openhouse-group.com